

寄稿

老年薬学認定薬剤師制度について

日本老年薬学会認定薬剤師制度委員会

本制度は、高齢者の薬物療法を支援する上で必要な総合的な知識と技量を有する優れた薬剤師を養成し、高齢者がより有効でかつ安全な薬物療法の恩恵を受けられるために貢献し、国民の保健・医療・福祉に寄与することを目的とする。

1. 老年薬学認定薬剤師に求められる資質

1. 老年症候群の主要な症状（誤嚥、転倒、せん妄、認知症、排尿障害、寝たきり、褥瘡など）を有する高齢者に対し薬学的管理・指導をすることで、生活の質（Quality of Life）の改善に寄与することができる。
2. 多くの疾患を抱える高齢者に対して包括的な薬学的管理・指導ができる。
3. 薬物関連問題（多剤処方、重複投薬・相互作用、薬物有害事象など）を抑制するために、処方を見直し、医師に提言することができる。
4. 高齢者施設や在宅の環境整備、感染防御、医薬品の安全管理に関わることができる。
5. 薬学的知見に基づいて、チーム医療、医療・介護・福祉の連携の中で、提案や調整などができる。
6. 高齢者に関する基礎研究、臨床研究を理解して、Evidence-Based Pharmaceutical Care に寄与することができる。

2. 老年薬学認定薬剤師制度カリキュラム

本カリキュラムは、薬学認定薬剤師が備えるべき資質を養成するために必要な知識や経験をリストアップしたものである。

認定審査において、カリキュラムの知識や経験を有しているか確認及び審査を行う。カリキュラムコード1～10の範囲は申請要件4（症例報告）及び5（単位）、7（認定試験）にて、カリキュラムコード11は申請要件6（実技実習など）にて確認、審査する。

＜老年薬学認定薬剤師制度カリキュラム＞

1. 加齢に伴う生理・身体機能の変化
2. 高齢者に多くみられる症候、障害
3. 高齢者に多くみられる疾病
4. 高齢者医療に関わる指針・ガイドライン
5. 薬物動態の変化と薬物治療

6. 高齢者の薬物治療に関わるガイドライン
7. 高齢者の処方見直しへのアプローチ
8. 高齢者の身体能力に合わせた服薬支援
9. 多職種との連携
10. 高齢者施設や在宅の環境整備
11. 高齢者に配慮した行動【実技】

3. 申請の流れ及び申請要件

認定の申請要件を満たした上で、3月に開催される認定試験（集合受験）を受験し合格した後に、認定申請する（図1）。申請の受付は年1回、4月～5月末までの期間。

＜要件＞

1. 薬剤師免許を取得後3年以上経過していること。
2. 3年度以上引き続いて本学会の一般会員であること。
3. 所属長（病院長あるいは施設長等）または保険薬局においては開設者の推薦があること。
4. 業務を通じて高齢者の薬物療法の有効性または安全性に直接寄与した症例を10症例報告できること。
5. 本学会が指定する研修等を受講し4年度以内（申請年度を除く）に30単位以上を取得すること。
6. 本学会が指定する実技実習などを4年度以内（申請年度を除く）に3項目以上受講すること。
7. 認定試験を合格した者であること。

3-1 要件4（症例報告）

- ・業務を通じて高齢者の薬物療法の有効性または安全性に直接寄与した症例に限る。
- ・どのような評価を基に薬物療法に関わる問題があると判断したかを明確に記載し、介入方法とその結果（経過観察を含む）を示し、それらに対する考察を記入すること。
- ・単に「残薬が多く飲めていないから一包化を行った」「飲み込みが悪いからOD錠に変更した」などの症例は報告の対象としない。
- ・老年薬学認定薬剤師症例報告書の提出は過去5年以内のものとする。

3-2 要件5 (単位, 図2)

- ・本学会が指定する研修等を受講し4年度以内(申請年度を除く)に30単位以上を取得すること。
 本学会における年度:3月~2月末
 1単位:90分
- ・学術大会への1回以上の参加を含むこと。
- ・本学会が主催する学術大会及び研修等の単位を15単位以上含むこと。

3-3 要件6 (実技実習など, 図3)

- ・4年度以内(申請年度を除く)に本学会が指定する実技実習などについて3項目以上を受講すること。
- ・3項目は全て異なるコードである必要がある(コードについては申請の要件参照)。

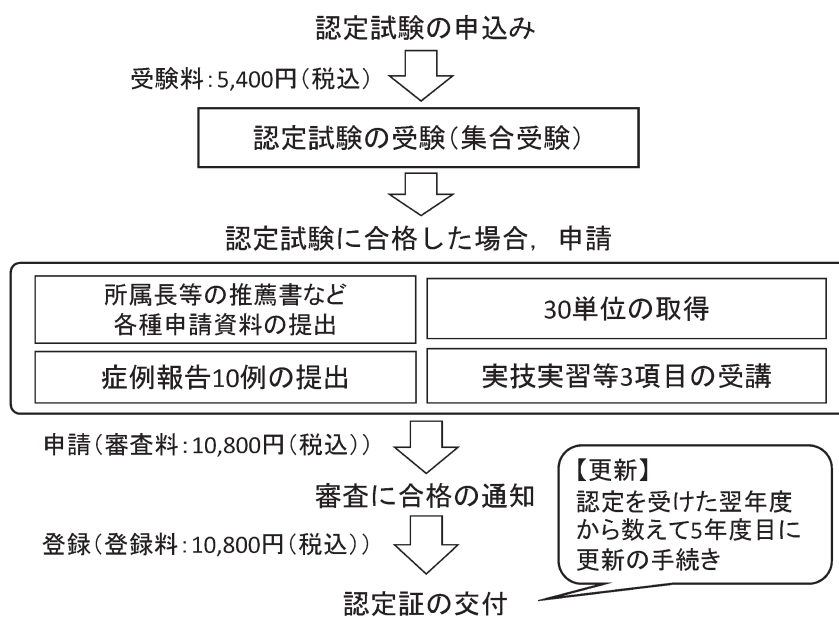


図1 申請の流れ

本学会 単位シール	<ul style="list-style-type: none"> ・日本老年薬学会学術大会 ・本学会主催・共催の研修会 ・他団体が開催する研修会等
単位への換算	日本老年薬学会学術大会, 日本老年学会に加盟7学会での発表(筆頭演者):2単位
	日本老年薬学会学術大会, 本学会が主催する研修会のシンポジウム, 講演の演者・講師:2単位
	老年薬学に関する論文や総説等:2単位
	日本老年学会に加盟7学会, 本学会が指定する医療系学会の学術大会・年会への参加:2単位/1回の参加
	e-learning メディカルナレッジの分野「老年薬学」に該当する講座(2018年度に順次16講座開講予定) https://www.medical-knowledge.net/koza/ (3講座(30分/講座)1単位, 申請上限4単位まで)

図2 単位取得方法

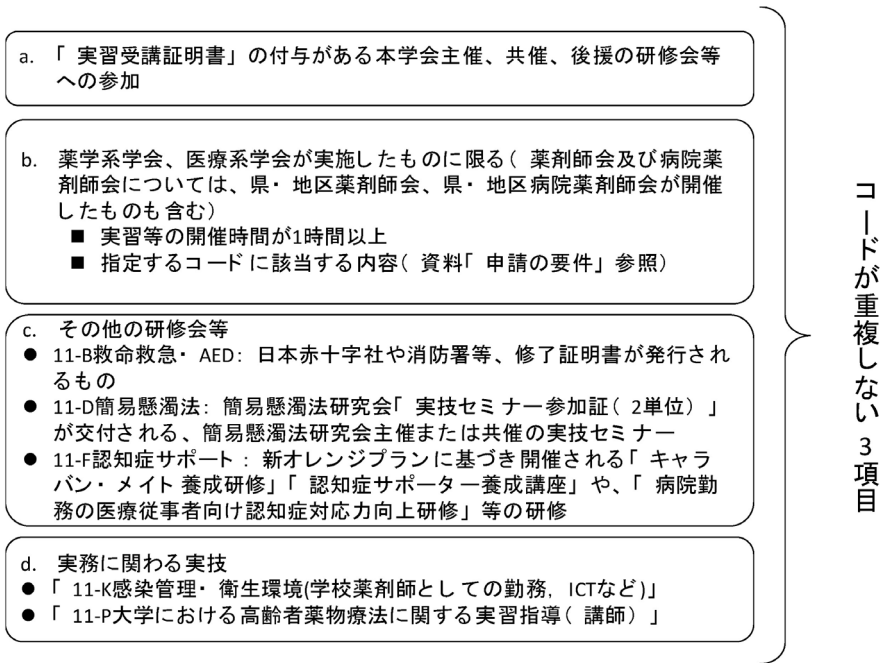


図3 実技実習等の受講方法